

# 広聴特別委員会

日 時 令和元年8月19日（月）  
午後1時30分  
場 所 第1委員会室

## 付議事項

- 1 議会報告会について
- 2 市議会モニターの意見について
- 3 その他

## 次回、委員会開催日

9月4日（月）本会議終了後（午後1時30分を予定）

# 議会報告会報告書

令和元年8月2日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年7月29日（月） 14:00 ～ 15:30

### 2 開催場所

高泊公民館

### 3 参加人数（市民）

16 人

### 4 担当班議員名

（ 中村博行 ） （ 奥 良秀 ） （ 河野朋子 ） （ 笹木慶之 ）  
（ 水津 治 ） （ 恒松恵子 ） （ 中岡英二 ） （ 長谷川知司 ）  
（ 藤岡修美 ） （ 松尾数則 ） （ 矢田松夫 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

1 総務文教常任委員会 （ 長谷川知司 ） [司会] （ 藤岡修美 ）

2 理科大特別委員会 （ 松尾数則 ） [記録] （ 河野朋子 ）

[受付] （ 笹木慶之 ）

## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 質問事項（回答済）

- ・商工センター再整備事業は予算が少ないが、大丈夫なのか。→今回の予算は調査費である。
- ・現在地での再整備なのか。→セメン町の衰退が著しいので、周辺のまちづくりも含めて現在地の再整備を考えていく。
- ・建物は大きくなるのか。→これから構想が出てくるので未定である。
- ・今回提案されたPPPと第3セクターの違いはどうか。→官と民の経営責任や財政負担を明確にした。市は土地を現物出資するのみで、経営には関与せず、運営の補助や損失補てんを行わない。

#### 意見

- ・両商工会議所の合併を急ぐべきではないか。
- ・防災対策について本市は遅れているのではないか。地域が主体でもっと積極的に取り組むべき。

#### 要望

- ・県立おのだサッカー場は他市からの予約でいっぱい地元でなかなか使えない。予約の取り方に工夫はできないか。
- ・高千帆小学校付近の道路が不良である。

#### 質問事項（未回答）→後日回答

- ・通学路のチェックについて、6年前から自治会長の立ち合いは不要とのことであるが、なぜなのか。

### <民生福祉常任委員会関係>

#### 要望

- ・敬老会では対象者全員に入浴券が配布されるが、山陽地区からきらら交流館は遠いので、みちしおで利用できるようにしてほしい。
- ・高齢者の免許返納特典を充実してほしい。

### <産業建設常任委員会関係>

#### 要望

- ・JR小野田駅の男性トイレ大使用が8カ月以上使用不可になっている。利用再開できるよう働きかけてほしい。
- ・市道（郷と高浜の境あたり）に木が繁っていて通行の邪魔になっているので対処してほしい。
- ・縄地が鼻公園を市がもっとアピールすべきではないか。

質問事項（未回答）→後日回答

- ・防潮扉の開閉について、台風時に閉めるのが遅いが、誰が閉めているのか。

<理科大特別委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・危険物倉庫は改修の方が安いのではないかと、建て替えるのか。→現在利用しており、学業に支障のないようにするため、約50㎡増築をする。
- ・設計業者の作成した図面は危険物倉庫の仕様であったというのなら、誰のミスなのか。→当初設計事務所の作成した図面と、その後入札時に市で作成した図面が異なる仕様であったため。その間の確認が不十分であったのではないかと。

意見

- ・職員が安易に考えすぎだったのではないかと。
- ・チェック機能がなかったのではないかと。

要望

- ・なぜこのようなことが起きたのか、早急に原因を明確にしてほしい。

# 議会報告会報告書

令和元年7月31日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年 7月19日（月） 19:00 ～ 20:30

### 2 開催場所

赤崎公民館

### 3 参加人数（市民）

7 人

### 4 担当班議員名

（ 中村博行 ） （ 河野知子 ） （ 奥 良秀 ） （ 長谷川知司 ）  
（ 恒松恵子 ） （ 水津 治 ） （ 松尾数則 ） （ 中岡英二 ）  
（ 藤岡修美 ） （ 笹木慶之 ） （ 矢田松夫 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶 小野 泰

（2） 6月議会の報告

- |   |           |          |      |           |
|---|-----------|----------|------|-----------|
| 1 | 総務文教常任委員会 | （ 河野朋子 ） | 〔司会〕 | （ 長谷川知司 ） |
| 2 | 理科大特別委員会  | （ 奥 良秀 ） | 〔記録〕 | （ 水津 治 ）  |
|   |           |          | 〔受付〕 | （ 恒松恵子 ）  |

## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 質問事項（回答済）

- ・この事業の目的は何か。→民間の活力を活用し、施設の再整備、土地の利活用等を検討する。
- ・スケジュールはどうなっているのか。→調査を令和2年2月まで、その後協議し、令和4年度を目標と聞いている。
- ・建て替えた商工センターに入る事業所はどういったものか。→調査の内容によって協議され、決定されるが、市役所の出張所、商工会議所、山口銀行等が予測される。

#### 意見

- ・山口銀行が主導権を持つことが問題にならないか。
- ・お金がないなら知恵を出すべきだ。
- ・市内には二つの商工会議所があるが、一つにならないのか。
- ・市民は商工会議所の役割を知らない。商工会議所は市民にメリットはあるのか。
- ・観光に近頃力を入れているが、市内にお金が落ちていない。
- ・くぐり岩周辺の開発にスピード感がない。

#### 要望

- ・他市の先進的事例を是非参考にして、市民に理解できるようにしてほしい。
- ・調査に結果を鵜呑みにしないでほしい。

### <民生福祉常任委員会関係>

#### 意見

- ・福祉会館の風呂のメンテナンスができていない。

### <産業建設常任委員会関係>

#### 意見

- ・刈屋漁港の敷地に車が進入できない、駐車禁止となっているなぜか。
- ・浜五挺唐桶周辺に駐車場がない。

### <山口東京理科大学調査特別委員会関係>

#### 質問事項（回答済）

- ・別に建てる位置はどこか。→完成した倉庫の東側を予定している。
- ・なぜ図面どおりにしなかったのか→設計コンサルと市職員との錯誤と思われる。

#### 意見

- ・以前から理科大は補正が続いている。その予算を市民に使ってほしい。
- ・原因の説明が不十分、誰が見ても分かるミスではないか。

- ・大学生がかawaiiそうだからという理由で、議員は賛成すると執行部は思っているのではないか。
- ・民間では責任を迫及し、弁償をさせている。
- ・チェックができる職員を配置しなければ解決できない。言ったことや聞いたことはできるだけ記録に残すべきである。

#### 要望

- ・早く原因を迫及してほしい。

# 議会報告会報告書

令和元年8月4日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

A班

代表 中村博行

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年7月30日（火） 14:00 ～ 15:30

### 2 開催場所

津布田会館

### 3 参加人数（市民）

13 人

### 4 担当班議員名

（ 中村博行 ） （ 笹木慶之 ） （ 藤岡修美 ） （ 水津 治 ）  
（ 河野朋子 ） （ 奥 良秀 ） （ 松尾数則 ） （ 中岡英二 ）  
（ 恒松恵子 ） （ 矢田松夫 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

- |   |           |          |      |          |
|---|-----------|----------|------|----------|
| 1 | 総務文教常任委員会 | （ 笹木慶之 ） | 〔司会〕 | （ 水津 治 ） |
| 2 | 理科大特別委員会  | （ 藤岡修美 ） | 〔記録〕 | （ 奥 良秀 ） |
|   |           |          | 〔受付〕 | （ 河野朋子 ） |



## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 質問事項（回答済）

- ・一時的な補助金か。→今後に向けての調査費用である。
- ・公園通り付近とサンパーク付近との連携はどうか。→令和2年2月末の調査の結果次第である。

#### 意見

- ・人口6万人強のまちだが、市は会議所付近か小野田駅付近のどちらを核にまちづくりを進め、考えていくのか。
- ・概ね、官が建設したものは耐用年数が短い。民が建設したものは手を入れて長寿命化している。維持管理が必要だ。
- ・この構想自体が市長の考える出来レースではないのか。
- ・コンペ方式で計画案を募ってはどうか。
- ・津布田小学校の統廃合により町がさびれていく。
- ・1か所にある青年の家と糸根公園の管理者が、社会教育課と都市計画課と二つに分かれていてかなり不都合がある。なんとかならないか。

#### 要望

- ・津布田会館を残してほしい。

### <民生福祉常任委員会関係>

#### 意見

- ・外国人向けの英語・中国語・韓国語のごみ収集の表記が必要である。

#### 要望

- ・ごみ収集を小野田地区と同じにして欲しい。

### <産業建設常任委員会関係>

#### 意見

- ・オートレース場の広大な駐車場が必要か

#### 要望

- ・オートレース場の駐車場は借地料を払うのであれば、市が買い取って造成等を検討してはどうか。
- ・2号線からオートレース場までの道路整備は進んでいるのか。
- ・オートレース場の駐車場の管理方法と借地料を早急に検討してほしい。
- ・津布田地区の横断歩道に信号機を設置してほしい。死亡事故も起きている。

<理科大特別委員会関係>

質問事項（回答済）

- ・本来防火する場所と間違っ防火した場所はどこか。→図面で説明。

意見

- ・市がチェックできていない事が問題だ。
- ・設計と市の担当者のコミュニケーションが取れていないから、このようなことが起こる。
- ・引継ぎはキチンとできていたのか。
- ・図面の真ん中にあるのに気付かないとは理解できない。
- ・今更できたものに対して何を意見したらよいのか。
- ・担当部署に問題があるのではないか。
- ・再発防止について検討すべきである。
- ・責任の所在をはっきりすべきである。
- ・設計と施工管理を同じ会社ですべきである。
- ・市に責任があるのであれば給与カット等を実施すべきである。

要望

- ・原因が判明次第、市民に報告してほしい。

# 議会報告会報告書

令和元年7月30日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年7月30日（火） 19:00 ～ 20:45

### 2 開催場所

出合公民館

### 3 参加人数（市民）

13 人

### 4 担当班議員名

（ 吉永美子 ） （ 伊場 勇 ） （ 大井淳一郎 ） （ 岡山 明 ）  
（ 河崎平男 ） （ 杉本保喜 ） （ 高松秀樹 ） （ 宮本政志 ）  
（ 森山喜久 ） （ 山田伸幸 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶 矢田副議長

（2） 6月議会の報告

1 総務文教常任委員会 （ 宮本政志 ） [司会] （ 岡山 明 ）  
2 理科大特別委員会 （ 山田伸幸 ） [記録] （ 伊場 勇 ）  
[受付] （ 杉本保喜 ）

## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 商工センター再整備事業について

##### 質問事項（回答済）

- ・管理は誰がするのか。→管理は協同体（新会社）
- ・建設費の補助は。→まだはっきりしていない。
- ・参加する民間会社は。→まだ決まっていない。

##### 意見

- ・出入口が一箇所しかないのでは不便ではないか。
- ・災害対策も含め検討してはどうか。
- ・商工会議所は合併するべきではないか。

##### 要望

- ・20年後を見据えた計画を作ってほしい。
- ・小野田線も踏まえ検討してほしい。
- ・周辺空き家の活用も考えてほしい。

### <理科大特別委員会関係>

#### 危険物貯蔵所の建設について

##### 質問事項（回答済）

- ・現在作った倉庫はどうなるのか。→少量危険物倉庫として使用する。

##### 意見

- ・委員会に具体的に原因を作った人物を呼ぶべきだ。
- ・新築する建築費が気になる。
- ・厳重に処分するべき。
- ・議会側も安易に認めるべきではない。

##### 要望

- ・ミスをはっきりし、あやふやにしないでほしい。
- ・ミスをした職員に再チャレンジできる環境・体制を作ってほしい。
- ・再発防止を徹底してほしい。

### <その他>

##### 意見

- ・一次産業発展のため、産直市場をつくったらどうか。
- ・松岳山から竜王山にウォーキング企画をしてみてもどうか。
- ・山の井化石群を活用してはどうか。

##### 要望

- ・緊急車両が入れる道がちゃんと確保されているか確認してほしい。（木が垂れ

下がっている箇所がある)

- ・農業の担い手が増える政策をしてほしい。
- ・地域のごみ捨て場にて昔はマルチフィルム、肥料袋は引き取っていたが、現在は回収してくれない。回収してほしい。
- ・文化財の看板が少ない。(七日町古墳等)

質問事項(未回答)→後日回答

- ・国道190号の宇部市から労災病院前まで四車線化されたが、その先の改修予定など今後の計画を知りたい。

# 議会報告会報告書

令和元年8月2日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永美子

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年8月2日（金） 19:00～20:30

### 2 開催場所

有帆公民館

### 3 参加人数

5 人

### 4 担当班議員名

（ 吉永美子 ） （ 伊場 勇 ） （ 大井淳一郎 ） （ 岡山 明 ）  
（ 河崎平男 ） （ 杉本保喜 ） （ 高松秀樹 ） （ 宮本政志 ）  
（ 森山喜久 ） （ 山田伸幸 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

1 総務文教常任委員会 （ 伊場 勇 ） [司会] （ 杉本保喜 ）

2 理科大特別委員会 （ 高松秀樹 ） [記録] （ 宮本政志 ）

[受付] （ 大井淳一郎 ）

## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 商工センター再整備事業について

##### 質問事項（回答済）

- ・補助金の1350万円は全額が国の補助金なのか。→全額、国の補助金である。
- ・調査終了後に何かしらの提案があるのか。→調査結果で事業性が成り立てば、具体的な提案が出てくる。
- ・市は土地を現物出資するだけで資金は出さないのか。→土地を現物出資するだけで、資金は出さない。

##### 意見

- ・この事業に関連させて商店街の活性化にもつなげるべき。
- ・この事業の建物建設や物品等の購入は市内業者を優先するべき。
- ・市の発言力は、絶対にあつた方がよい。

### <理科大特別委員会関係>

#### 危険物貯蔵所の建設について

##### 質問事項（回答済）

- ・設計図面と完成した建物がなぜ違ったものになったのか。→意思の疎通がうまくいかなかったことが原因だと考えられる。
- ・責任の所在は分かってくるのか。→今後、市からの説明で分かる。
- ・完成している建物は使用するのか。→少量の薬剤置き場として使用する。
- ・新築と改修で予算の違いはあるのか。→新築と改修で予算的にはあまり差がないので新築に決まった。
- ・なぜ、完成するまで問題に気付かなかったのか。→人員の問題が大きいと思われる。

##### 意見

- ・チェック体制ができていないと、今後もこのような問題が出る。
- ・「ごめんなさい」では済まない。

### <その他>

#### 意見・要望

- ・随意契約で市外の業者が多く入っている。市内業者を優先するべき。
- ・物品購入ではもっと市内業者に声を掛けていくべき。
- ・市内の道路で白線部分が薄くなり、消えている所が多い。危険なのでどんどん整備をしてほしい。  
\*例として、小野田港近くのアルク前の交差点（直進と左折ライン）

# 議会報告会報告書

令和元年8月2日

山陽小野田市議会

議長 小野 泰 様

B班

代表 吉永 美子

令和元年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

令和元年8月2日（金） 14:00 ～ 15:20

### 2 開催場所

中央図書館

### 3 参加人数（市民）

11 人

### 4 担当班議員名

（ 吉永美子 ） （ 宮本政志 ） （ 山田伸幸 ） （ 岡山 明 ）  
（ 杉本保喜 ） （ 伊場 勇 ） （ 河崎平男 ） （ 森山喜久 ）  
（ 大井淳一朗 ） （ 高松秀樹 ）

### 5 報告会次第

（1） 市議会代表挨拶

（2） 6月議会の報告

- |   |           |          |      |           |
|---|-----------|----------|------|-----------|
| 1 | 総務文教常任委員会 | （ 高松秀樹 ） | 〔司会〕 | （ 大井淳一朗 ） |
| 2 | 理科大特別委員会  | （ 森山喜久 ） | 〔記録〕 | （ 河崎平男 ）  |
|   |           |          | 〔受付〕 | （ 岡山 明 ）  |



## 6 各班の意見（発表内容）

### <総務文教常任委員会関係>

#### 商工センター再整備事業について

##### 質問事項（回答済）

- ・現在の商工センターは危険である（ボイラー等老朽化）ので早急に対応してはどうか。→今後は、官民連携事業として取り組んでいく。
- ・商工センター再整備はどのように進めていくのか。→来年の2月まで調査事業として実施する。
- ・PPP（官民連携事業）はイメージしにくいがどうか。→事業が動きだせばはっきりしてくる。
- ・この事業のビジョンが見えないがどうか。→今回は、調査であり計画が出てくれば見えてくると思う。

##### 意見

- ・商工センターの建て替えが、そもそも必要なのか。
- ・商工センターの裏側の道路整備が必要である。

### <理科大特別委員会関係>

#### 危険物貯蔵所の建設について

##### 質問事項（回答済）

- ・理科大の危険物貯蔵所の建設における手続き、流れが問題ではないか。  
→コンサルと市とのやりとりで行き違いが生じた。
- ・上空から危険物貯蔵所がテロ的に攻められたら大丈夫なのか。→耐震化基準になっているが、テロ対策は分からない。
- ・西部石油側にも貯蔵所の現状の協議をしておくべきではないか。→協議したほうがよいと思う。
- ・補正理由の経緯や今後の予防対策の説明が必要ではないか。→事実確認をしており、今後は説明する。
- ・なぜ、このようなことになったのか。→設計会社からの図面は適正だったが、その後、市が行った確認作業の中で、錯誤が生じた。

### <その他>

##### 質問事項（回答済）

- ・ハロウィンイベントの説明をしてほしい。→予算規模は1200万円程度で、国の交付金500万円、市の持ち出し500万円、企業協賛200万円を見込む。10月20日に市内の商業施設でプロジェクションマッピングや特産品マルシェを開催する予定である。
- ・ハロウィンイベントでは花火は上がらないのか。→今のところ予定はないと聞

いている。

#### 意見

- ・水道料金値上げ、広域等についてどうなっているのか。
- ・ハロウィンイベントのネーミングが馴染めない。
- ・いつの間にか病院行きの無料バスがなくなった。

#### 要望

- ・火葬場付近の妙見社は荒廃しているが、歴史的価値があるので、保護してほしい。
- ・議会報告会の14時は若者が参加できないのでどうかしてほしい。
- ・旧山陽道のふるさと文化遺産の登録を早くしてほしい。
- ・ふれあいセンター（公民館）職員はもっと地域の歴史文化財等に説明ができるようにしてほしい。
- ・現在、市内に子供食堂はないが、公開型にして、きっかけづくりとして地域の大人と子供が触れ合える行事や社会体験を共有できるものがあるとよい。
- ・七夕祭りなどの地域の賑わいを、本市に生まれた誇りにつなげてほしい。
- ・医療機関がなくなり、市民病院に行っても待ち時間等があり、交通機関が不便である。どうかしてほしい
- ・コミュニティバスも市民病院に乗り入れてほしいが無理なのか。

# 議会報告会アンケート結果

## 6月議会報告会

人数	65	名
回収	61	枚

1: 議会報告会の開催をどのようにして知りましたか

- \* 市広報または班回覧
- \* ホームページ
- \* 知人から誘われた
- \* 議員から誘われた
- \* 新聞
- \* その他

14	名
3	名
10	名
36	名
0	名
2	名

2: 議会報告会の参加は何回目ですか

- \* 初めて
- \* 2回目
- \* 3回目以上

10	名
21	名
30	名

3: 本日の交通手段について

- \* 車（同乗含む）
- \* 自転車
- \* 徒歩
- \* バスや電車など公共交通機関

52	名
4	名
2	名
1	名

4: カフェ方式の小グループによる話し合いについて

- \* 良かった
- \* 良くなかった
- \* どちらとも言えない

55	名
0	名
2	名

5: 今回のような報告会に参加したいと思いますか

- \* 参加したい
- \* 参加したくない
- \* どちらでもない

52	名
0	名
6	名

男性	41	名
女性	20	名
無記入	0	名

20代	1	名
30代	3	名
40代	5	名
50代	8	名
60代	15	名
70代以上	29	名
無記入	0	名

## 自由記述欄(集約)

### 議会報告会の開催について

1. 二回目の参加です。
2. 若い人の参加を考える。
3. 学校（高校・大学）への出前議会カフェはどうでしょうか。
4. 時間をもう少し増してほしい。
5. おもしろかった。また来たいと思います。
6. 人数が少なすぎ。もっと動員に力を！

### 報告会の内容について

1. 意見多発、良好でした。
2. 良かったと思う。
3. 本日は、多く意見が出て良かった。
4. 広報を読んだだけでは、頭に残らない事が多くなってきた。
5. 詳しい報告と周りの人の意見等を聞いて、しっかり考える機会になり、ためになる時間だった。
6. 市との内容が分かりました。
7. 自由に話し合いができて良かった。
8. 議員さんの報告で内容がよく理解できた。報告会に参加しなければ知らないままで終わってしまったらと思う。
9. 質問を混ぜて直接話を伺うことができて良かった。
10. 意見が多く出て良かった。
11. P P Pや理科大の報告は初め理解できなかったが次第に分かりました。
12. 知らない内容が分かって良かった。
13. 様々な意見が聞けて良かった。
14. 市の状況がよく分かった。
15. 市議会議員と自由に話し合いができて有意義だった。

#### 報告会の進め方について

1. 自分の意見をちゃんと言わせてもらいました。
2. 進行役は時間配分をしっかりとやってほしい。
3. 司会の進行がよく、良い意見交換だった。
4. 今回は、小人数でしたが、ゆったりとたつぷりと話せた点では満足でした。

#### 要望その他について

1. 免許証返納についての要望をした。
2. 市民でありながら、いろいろな諸問題について認識不足が余りにも多かった事に自分自身に反省しています。
3. それぞれに問題提示があり、新しい情報を得た。
4. 商工センターの建て替えは事前の調査をしっかりとしてください。
5. 理科大の件、職員等レベルアップして下さい。コミュニケーション、人間関係が大切です。
6. いろいろ意見が出て良かったと思う。
7. 危険物倉庫は論外、原因報告、埴生複合施設の遅れの原因か？
8. 津布田の現状を見てほしい。
9. ゴミの日を決まった日に取りに来てほしい。
10. 他の会場を見るのも良いと思った。
12. まちの将来像が分からない。
13. 地域ごとの交流計画があるとよい。
14. 市職員のミスは「真摯であれ」。減給はしない。今後は頑張れと励まそう。
15. 時間帯により、女性の参加がない。
16. 行政の参加があればもっと質問が出る。
17. 議員の個人的意見が聞けると楽しくなるのではないか。
18. 隣席の市民の方の見識に触れ、感心した。勉強になった。
19. 厚狭から市民病院までの利便性をよくしてほしい。
20. 郷土史を大切に、広めてほしい。担当職員も地域の歴史を知り、説明できるようになってほしい。
21. 議会とは無関係な話が出て、本来の目的とは違和感があった。

モニターからの意見	議会の考えと対応
<p>議会モニターからの意見（５）</p> <p>1、3月1日広聴特別委員会の議論を聞いて 議会モニター（以下モニター）の意見について審査された広聴委員会を傍聴しました。</p> <p>（1）広聴特別委員会の役割は何ですか。 山陽小野田市議会モニター設置要綱第8条2項は「意見の送付を受けた広聴特別委員会は、当該意見について検討し、検討結果を議長に報告するものとする。この場合において、当該意見が他の委員会の所管に関するものであるときは、広聴特別委員会は当該委員会の意見を聞くものとする」とあります。つまりモニターから出された意見は、他の委員会の所管に関する意見を含めて、検討する主体は広聴委員会ではないのですか。 ところが現状の広聴委員会の役割は、各所管の委員会にモニターの意見を割り振る作業だけのようにみえます。所管の委員会から出された意見を含めて、モニターの意見を踏まえた議会内の対応等について議論、検討していくのは、広聴委員会が主体的に行うべきなのではありませんか。</p> <p>（2）私たちは回答をもらいたいのではありません。 モニターの役割は、「活動及び運営に関し、市民等から意見を広く聴取し、反映させる」（設置要綱第1条）ことが目的なのではありませんか。しかし現状はモニターから出された意見に「どう回答するか」が議会側の対応になっていませんか。私たちは回答が欲しいものではありません。 現状の議会活動に関してモニターからの意見・提言を受けて議論していただき、議会活動の改善に反映させてほしいのです。そのことこそ「市民と共に歩み、市民からより信頼される議会となるため」（設置要綱第1条）の市議会の本来のあり方ではないでしょうか。</p> <p>（3）広聴委員会の意見の取り扱いについて。 民福委員会での「自由討議」のあり方について議会基本条例上どうなのかと疑問を提起したら「事実」だと認定はされました。しかし広聴委員会では少なくとも議会基本条例等の条文に沿って検討し、委員間で解釈が別れた場合、議会運営委員会に議論を委ねるという判断はできなかったのでしょうか。 また委員長裁定による「継続審査」の決定に関して、「委員長個人の考え方なので、議会として回答すべきではない」と結論付けました。ある市議会では議案を「付託された委員会が、議会の会期中に審査を終了させることが困難な場合に…」議会の議決によって、継続審査の手続きとなる（小浜市）とあります。会議規則等の解説でも基本的に同じ見解をとっています。 委員長の委員会運営は決して「個人的」なものではありませんし、前段の「自由討議」とセットで継続審査が決定されています。特に委員長裁定により「継続審査」が決定された場合は、委員長の判断が「継続審査」の結論となるためその判断が問われて然るべきではありませんか。今回の場合「審査不十分」と委員長が判断した根拠は何か。会期末まで数日残したうえ午後4時前に「継続審査」の結論を委員長が出した意味が問われるのは当然です。</p>	<p>貴重な御意見を提出いただき、ありがとうございます。 頂いた意見については全議員と共有し、障害者用傍聴席や市議会傍聴規則など、議会運営委員会で議論している事項については意見を参考にしてもらい、広聴の役割や自由討議の在り方、継続調査の在り方、請願と陳情の取扱いなどについては、今後、広聴特別委員会で議論していきます。</p>

## 2、4月19日の議会運営委員会を傍聴して

### (1) 議会運営委員会の議論の進め方について。

議運の「議論」の仕方やあり方について考えてみました。各会派の見解や態度表明にはなっていない「議論」になっていないのです。傍聴者の氏名・住所の記入に関しても、委員長は各委員に順繰りに見解を述べさせるだけで、市の個人情報保護条例の立場から妥当なのかどうかの議論をせず、「一致しないので継続とします」と取りまとめました。これでは何回「議論」しても同じことで、議論は深まりません。

議会運営委員会は他の委員会と違って、執行部を参与に呼んで質疑することはなく、ほとんどの場合議会事務局だけです。議会改革に関してもこれまで議会事務局との「共同作業」と言われてきました。もっと議員間や事務局との積極的な「自由討議」が必要なではありませんか。議運は最上位に位置付けされている委員会なのに、この低調な「議論」は何なんでしょうか？

### (2) 「障害者用」傍聴席の取り扱いについて。

「障害者用」傍聴席を「多目的」傍聴席とする取り扱いに関する議論を聞いて変な議論だと感じました。誰も利用しない「身障者用」傍聴席だから問題提起した訳ですが、この傍聴席を「多目的」と名称を変更しても、ほとんど利用されたことのない傍聴席なのに「利用者がたくさんあったら」などと、為にする議論にしか聞こえません。それは一度も使われたことのないデッドスペースをどうやったらなくせるのかの視点がないからです。市議会議員のみなさんは実際にこの「多目的」傍聴席に入られたことがあるのでしょうか。設置以降、誰も座ったことがないのに、変な議論をしているとしか思えません。ぜひ一度この席に座ってみたい。大きな音のする自動ドアを開けて、会議中の全員が自分を注視するような傍聴席に誰が入りますか？

(だから傍聴席の改善措置が必要だと提言したのです)

市議会は障害者に優しい「あいサポート」に取り組んでいると宣伝していますが、障害者や市民の気持ちや感覚が本当に分かろうとしておられるのか大いに疑問です。名称の変更くらいでは傍聴者は誰も利用しないと思います。

### (3) 「市議会傍聴規則」に関する議論を聞いて。(その1)

ある議員が「傍聴者の管理」という言葉を使っていました。この議員は上から目線で市民を管理しようというのでしょうか。自分の「選民意識」の方をまず何とかして欲しいものです。市民との関係を改善し、垣根をなくそうと始まった議会改革が10年前に逆戻りしたような錯覚を覚えました。

傍聴者の住所・氏名を記入させ保有することが、市の個人情報保護条例との関係でどうなのかと提起されているのに、条例の解釈や議論すらまともにされない。山陽小野田市の行政審議会ですえ既に傍聴者の住所・氏名の記入は廃止されており、北海道芽室町など議会改革先進地の議会では傍聴者との関係改善のために「傍聴規則」の見直しを行っています。そのような変化さえ見ようとせず「傍聴者の管理」とはいかにも時代錯誤の感がします。

(4) 「市議会傍聴規則」に関する議論を聞いて。(その2)

各委員の見解表明の中で「県議会はどうなのか?」と事務局に尋ねた議員がいました。まだこんな「議論」しかできないのか、悲しくなります。

山陽小野田市議会は議会改革の先進地を参考にし目標としてきましたが、県内他市に議会改革のモデルはほとんどなかったのです。そのような山陽小野田市議会独自の議会改革を進めてきた歴史を無視して、それも議会改革度「全国最下位」の山口県議会のやり方を「参考」にしようなどという議論そのものがナンセンスではありませんか。(3)(4)の議論を聞いていると、議会基本条例の条文だけでなく、作られた背景や歴史等を理解していない議員が議会の運営に関わっていることに大変懸念を持ちます。

### 3、請願と陳情の取り扱いの差異について

(1) 陳情はなぜ議題とされないのでしょうか。

山陽小野田市議会会議規則第145条は「陳情書又はこれに類するもので、その内容が請願に適合するものは、請願書の例により処理するものとする」とあります。それなのになぜ請願は「議題」とされるのに、陳情は「議題」とならないのでしょうか。

陳情に関しては議運で調査委員会が決定され、担当委員会が審査を行います。市民から出された陳情に関しては参考人招致も含め、陳情者からの意見聴取も行われています。しかし議案ではないため結論を出すかどうかも含めて委員会に任され、一定の結論が出た場合でも本会議では「所管事務調査」としか報告されることはありません。陳情の取り扱いに関して改善の必要があるのではないのでしょうか。(参考 5月7日付西日本新聞)

(2) 産業建設委員会の議論を聞いて。

3月議会に提出された「地方卸売市場」の陳情に関して、担当委員会の議論は聞いていて大変低調です。先日の質疑の中で「中央青果(株)は第三セクターなのか」などという質問がされていましたが、議員がこの程度の認識では議論そのものに期待が持てなくなります。

市場の唯一の卸売会社である中央青果(株)の運営に関して、重大な疑問が出され、税理事務所に監査が依頼され報告書が提出されましたが、第三セクターであるため議会側にはいまだにその報告書は未提出の状況です。過去、多くの自治体で第三セクターの経理、運営に関して、議会や市民から様々な疑惑が持たれ、情報公開と疑惑解明を求める運動や歴史等を背景にして地方自治法施行令第152条が設けられ、平成23年には新たに出資金4分の1以上の法人等にも拡大されました。市民に対して秘密裏に処理されてきた第三セクターの内実を、これらの条文を根拠に議会が率先して解明するチャンスにする必要があります。それは議会基本条例第1条、第2条4項、第8条、第10条、第18条等にも明確にされていることです。だが残念ながら担当委員会にはそのような意欲があまり強く感じられません。陳情が議案とされていないため議論が低調だとは思いたくないのですが。